

第46回 コンパス薬局藤沢 スキルアップ勉強会

2018.6.12 空田 さやか

『シダキュア スギ花粉舌下錠』

鳥居薬品(株) 松葉 秀哉さん

場所：コンパス薬局藤沢

参加者：小俣先生、小児科職員さん、熊山ともみ、木村亜希子、波間薫、空田さやか

2014年10月よりスギ花粉症に対するアレルギー免疫療法薬「シダトレン（R）スギ花粉舌下液」が販売されたが、より幅広い適用年齢を有し、より高力価で利便性等を高めた製剤の開発が要望された。今回は錠剤タイプである「シダキュア スギ舌下錠」の発売（18/6/29）に伴い説明会を行った。

【効能・効果】

スギ花粉症（減感作療法）

【用法・用量】

投与開始後1週間は、シダキュアスギ舌下錠2,000JAUを1日1回1錠、投与2週目以降は、シダキュアスギ舌下錠5,000JAUを一日1回1錠舌下にて1分間保持した後、飲み込む。その後5分間は、うがいや飲食を控える。

【禁忌】

重症の気管支喘息患者

【承認条件】

舌下投与による減感作療法に関する十分な知識・経験をもつ医師によってのみ処方・使用されるとともに、本剤のリスク等について十分に管理・説明できる医師・医療機関のもとでのみ用いられ、薬局においては調剤前に当該医師・医療機関を確認した上で調剤がなされるように、製造販売にあたって必要な措置を講じること

【特徴】

・シダキュアは口の中で早く溶け、5歳からでも服用できる（シダトレン12歳から）

- ・シダトレンよりも高力価の製剤であり、濃度が濃いので効き目はシダトレンより早いとされる（シダキュアは1年ほどで効果、シダトレンは2年ほどで効果が出ると考えられている）
- ・室温保存で、服用のしやすさ持ち運びなどの利便性等を高めた
- ・感冒時は喘息を誘発しやすくなるので休薬可能、歯科治療や軽度の口腔内トラブルであれば継続可能
- ・保持時間は1分間と短縮された（シダトレンは2分）

【考察】

副作用は出るとしたら初回服用から1ヶ月以内に起こるので、新薬で14日制限のため次回来局時に副作用の聞き取りを薬局でも必ず行う必要がある。

また、口腔内そう痒の副作用に関しては抗アレルギー薬で対処ができる旨伝え、脱落者を減らしていく努力をする必要がある。

高濃度で喘息発作の誘発のリスクが高くなるので、喘息の予兆が出たらすぐに中止して医師にかかるように促していきたい。